



アパレルビジネス科訓練紹介

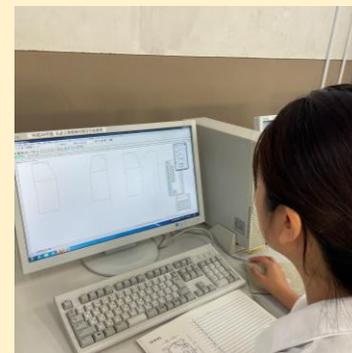


アパレルビジネス科の最大の魅力は、ミシン初心者の方でも、
10か月の訓練でジャケットやスカートやパンツが縫えるようになることです!!



←訓練に使用する機器は、
すべて工業用のミシンです。

アパレルCADで、服のパターン
製作を行います。→



【学科】

- 縫製に関する基本的な知識を学びます。
- ファッションビジネス能力検定やネットショップ実務士等の資格取得ができます。

【実技】

- 縫製に必要な器工具や機器の取り扱いができるようになります。
- アパレルCADによるパターンメイキングができるようになります。
- 製図～加工～仕上げまでの一貫作業ができるようになります。
- 技能士取得に必要な知識と技能を身につけることができます。

【就職に向けて】

- マナーアップ講座、メンタルヘルス講座、就職支援セミナーを実施します。
- 企業説明会、「修了生の声」を実施します。
- 職場体験実習(2日間)を実施します。



【SDGs理解促進&地域資源の活用】

○SDGs講習会、サステナブルファッションの制作

○「はじめての真珠講座」「愛媛シルク魅力発見講座」、宇和島バロック真珠、繭玉等を使ったコサージュ製作・ワークショップを実施します。

【展示品製作】

○訓練生でチームを作り製作します。

【修了作品】

○修了時に、自分の体形に合ったスーツやワンピース、ブラウス等を製作します。



＼SDGsに取り組もう／



サステナブルファッション製作

アパレル廃棄(衣料ロス)問題解決に向けた取り組みとして、古くなり着なくなった服について、訓練生と高校生が再度着たい服としてデザインし、意見交換しながら、時を超え、今の時代に着用する服として蘇らせる「サステナブルファッション」の製作に取り組みました。



＼SDGsに取り組もう／



サステイナブルファッション製作（訓練生作品）



＼SDGsに取り組もう／



サステイナブルファッション製作 (吉田高校デザイン作品)



＼SDGsに取り組もう／



サステイナブルファッション製作 (北宇和高校デザイン作品)



＼SDGsに取り組もう／



サステイナブルファッション製作 (宇和高校デザイン作品)



地域資源の活用①

シルク博物館見学と染織講座

繊維に関する知識と染織技術の習得のために西予市野村シルク博物館の見学と染織体験を実施しました。

シルク博物館見学& 染織実習

地域資源への理解を深めるため
西予市野村シルク博物館を見学しました。

宇和島産業技術専門校
アパレルビジネス科



野村シルク博物館では、繭玉から
「伊予生糸（いよいよ）」と呼ばれる
生糸を製造しています。



伊予生糸でコースターを織りました。
みなさん織り機は初めてです。



藍染めの体験もしました。
染め上がりが楽しみです。

＼地域資源の活用②／

「愛媛シルク魅力発見講座」と 繭玉馬飾りワークショップ

訓練生と、宇和高校、野村高校の家庭クラブの生徒が愛媛シルクについて学ぶ「愛媛シルク魅力発見講座」を行いました。

講師は、愛媛シルク大使の木曾千草氏。

後半はアパレルビジネス科訓練生が講師になり、木曾講師や高校生と交流しながらお正月馬飾りを製作しました。



＼地域資源の活用③／

「はじめての真珠講座」 & ミサंगा製作ワークショップ

宇和島市の地域資源である真珠について学ぶ「はじめての真珠講座」を愛媛県立宇和島東高校津島分校と合同で開催しました。

講師は宇和島市の彫金工房「暁工房」の橋本えりか氏。一般社団法人日本真珠振興会認定のパールスペシャリストです。後半は、バロック真珠を活用したミサंगा製作のワークショップを行いました。



＼地域資源の活用④／

宇和島市のバロック真珠と 西予市の伊予生糸(いよいと)の副産物(雑繭等)を 活用したコサージュ作品製作

素材を自然のままの形で加工でき、異素材との組み合わせにより華やかさが演出できる西予市のシルク(伊予生糸)と宇和島市のアコヤ真珠(バロック真珠)を活用し、訓練生製作のスーツに添えるコサージュを製作しました。

①西予市野村シルク博物館
「伊予生糸(いよいと)」の副産物



西予市の雑繭…
「伊予生糸」にならない
形の悪い繭玉

②宇和島市アコヤ真珠



宇和島市のバロック真珠…
丸くないデコボコした真珠

